

令和5年5月29日

学生、教職員の皆様

東北公益文科大学
学長 神田直弥

感染症の状況に応じた本学の活動指針の変更等について

令和5年5月8日付で、新型コロナウイルス感染症は「感染症法」上、従来の季節性インフルエンザと同じ5類感染症に移行されました。

また、全国的に人流が多くあったゴールデンウィーク以降も、社会生活に大きな影響を与えるほどの感染拡大は確認されておられません。

このことから、本学では令和5年6月1日から、「感染症の状況に応じた本学の活動指針」を見直すとともに、フェーズを「0」に変更し、授業や学内施設利用等の大学運営を「通常通り（基本的な感染対策を意識する。なお、マスクの着用などの対応は、個々の判断に委ねることとする。）」とすることといたします。

「学修者中心」の大学として、様々な教育サービスを提供できるよう、対応を進めていきますので、学生の皆さんも、これまで以上に様々な体験型活動に積極的に挑戦することを期待しています。

(「新型コロナウイルス・インフルエンザ等の感染症の状況に応じた東北公益文科大学の活動指針」は[こちら](#))